

令和3年度消費者庁行政事業レビュー公開プロセス
評価結果

事業名：製造所固有記号・機能性表示食品届出データベースの整備・運用

<評価結果>

事業内容の一部改善

(事業内容の一部改善 6名)

<とりまとめコメント>

実質的には、事業者が機能性表示食品を届け出る際に必ず使用するインフラとみることができ、安定的な運用を最大限重視していることは理解できる。

しかし、現行のアウトカム・アウトプットは適切でないと言わざるを得ない。

一案として、利用者にとっての使い勝手の良さ、セキュリティの水準といった、システムとしての社会的効率性に関わる要素をアウトカムとして掲げ、それに向けて消費者庁として取り得る方策、例えば、事業者、消費者の意見の収集分析といった具体的行動をアウトプットに掲げることが考えられるのではないか。

なお、1者応札の克服に向けては、1者応札となった原因の分析に立脚した対応を図るべきである。